



スポーツ in はこだて

特別支援事業

道南陸上競技協会

道南陸上競技協会は「ハーフマラソン等を目指すランニング教室」と題し「市民ランナーのための谷口浩美ランニング教室」「中高生のための吉川三男のランニング教室」を開催し、参加者85名を2班にわけ実施した。

谷口浩美さんの講義では、本人の豊富な経験から話す内容や、参加者からの質問を上手に引き出すなど、ユニークで、充実した講義であった。



谷口浩美さん

ストレッチは大切である（特に体の硬いところを伸ばすこと）、つま先の筋肉の強化などに注意し、自分の体調に合わせて走ることが大切であると語った。

- ・別府大分毎日マラソンでマラソン初優勝
- ・東京国際マラソン、ロンドンマラソンなど優勝
- 谷口浩美 ・1991年東京で開催された世界陸上で金メダル獲得
- ・1992年バルセロナオリンピック8位入賞
- ・1996年アトランタオリンピック出場
- 現在はヨネックスランニングアドバイザーに就任

- ・富士通中距離コーチ兼フロントマネージャー
- 吉川三男 ・日本陸連強化委員会 中長距離マラソン部幹事
- ・日本オリンピック委員会スタッフ

日時 2014年9月27日 9:30~11:30
場所 函館市千代台公園陸上競技場



特別研修事業

親と子のスポーツ体験

昨年好評を得た「親と子のスポーツ体験」の開催は、今年は函館ラ・サール学園の協力と、4競技団体との共催で実施し「2歳から12歳までの親と子」約200名が参加し体験した。活気のある1日で、参加者から好評を得て終えた。

主催 函館市体育協会
函館地区体操連盟 函館卓球協会
函館サッカー協会 函館柔道連盟

とき 2014年11月3日(月) 9:00~12:00
ところ 函館ラ・サール学園体育館



参加者の声

3歳 女子
体操でリボンをやったのが一番楽しかった。また、やってみたい。



1年生 男子
体操のトランポリンでジャンプをするのが一番おもしろかった。来てよかった。



3年生 女子
体操で高い平均台の上を歩くのが少し怖かったけれど、すごくおもしろかった。

5歳 男子
柔道で人を投げるのが、とても楽しかった。



父親
知人の紹介でこの行事を知った。「チラシ」や「あおいポスト」でこの行事を知った人もいろいろだ。若い人が指導にあたってくれているので、子どもたちも親しみやすく、とても良いことだと思う。それぞれの種目で身近に素晴らしい見本を見せてくれていることは、子どもたちにとって、スポーツが好きになるきっかけになると思う。

4年生 男子
指導してくれる人が優しく教えてくれたのでとても楽しかった。フットサルではシュートがうまくゴールに入ったので、ものすごく気持ちよかった。

5年生 女子
卓球ではラケットの持ち方や振り方が良くわかった、数多くの球を使って教えてくれたので、少しうまく打てるようになった。4つの種目をやったけれど、教えてくれる人が、褒めてくれたのですごく楽しかった。来年も来たい。

母親

今まで、このようにスポーツを体験させてくれる行事のことは全く知らなかった。今回は学校からの案内で申し込みが出来た。やったことのない多種目のスポーツを一度に体験出来るというのは、素晴らしい企画だと思う。口コミで知人に知らせてあげたい。来年もぜひ申し込みたいと思っている。



北海道ボウリング連盟函館支部はボウリングを生涯スポーツとして普及させるべくさまざまな取り組みをしています。現在はシニア層、ジュニア層の競技人口が多く底辺の拡大を図っているところです。

シニア層は平成24年に50歳以上のボウリング愛好者で「BS函館シニアクラブ」を立ち上げ約30人の愛好者は毎週木曜日、ボウルサンシャイン函館で練習や交流大会を開催しています。最高年齢87歳の女性も元気に活躍しています。ジュニア層も練習を重ね、今年5月に小・中・高生4人が全国大会に出場しました。中学生女子1名は国体のジュニアの部に出場しました。

ボウリングの魅力は、天候や季節に関係なく年中でき

ます。特別な技術や体力を使わず、健康スポーツとして幅広い世代で楽しむことが出来ます。今年は、青森市、弘前市とも交流大会を開き、支部として意義のある活動が出来ました。

今後は一般市民へ競技の普及、振興を図り生涯スポーツとしてボウリングを定着させたいです。



※掲載記事は競技団体より提供されました

育成シリーズ 1

情熱をかける...

「日本代表」を夢に...



工藤 篤さん
函館ラグビースクール校長
函館市ラグビーフットボール協会副会長
函館市議会議員

ラグビー大好き
「工藤 篤 校長」自ら熱心な指導...

澄み切った空の秋の日曜日、根崎ラグビー場で大きな声で練習する函館ラグビースクールの子どもたちが熱心に指導を受けていた。

函館市ラグビーフットボール協会は幼児(3歳)から中学3年生までを対象にラグビースクールで練習に励んでいる。

工藤篤校長を中心にスタッフはボランティアで指導している。スクールは、今年まで45年の歴史を経過し、過去には5~6名の日本代表選手を輩出している。

現在の生徒数は69名

函館市ラグビーフットボール協会



ラグビーフットボールの魅力
・走る、ける、ぶつかるなど、体全体でするスポーツである。
・予想の出来ないプレーであるため自分で考え臨機応変で、瞬間的な判断力が養われる。
・人を生かす競技で気持ちが強くなり自分に勝つ性格が生まれる。

工藤 篤 校長の話

- ・子どもたちにラグビーを楽しませたい。
- ・レフリー・父母・相手に対する感謝の気持ちを持たせたい。
- ・スタッフの献身的な指導に感謝したい。
- ・オールジャパンで活躍する選手を育てたい。

親の話(40代全般の母親)

幼稚園児のときラグビーのトライにはまりスクールに通いはじめて7年目になります。現在は中学2年生になり友達も多くなった。自分が生かされているようで生きがいが出ているようです。



お知らせ

体育協会広報紙に掲載記事の募集について

年3回発行している体育協会の広報紙は、加盟している各競技団体の活動状況や、体育協会の行事内容、連絡事項等を掲載し各競技団体、市教育委員会、市体育館他、各施設に800部を作成し送付しています。

各競技団体の活動状況や会員募集要項など体育協会の広報紙に掲載し積極的に活用してください。

問い合わせは体育協会まで